ャリア、結婚、装

は

どう

生

当

3

カコ

美か束縛か

纏足・コルセットの歴史と #KuToo運動

Oppression or Beauty?

Foot binding, Corset wearing and #KuToo movement

19世紀後半の中国やイギリスにおいては、長く続いてきた 纏足やコルセットによる締め付けへの問題意識が生まれました。 このような慣習が生まれたのはなぜでしょうか。 女性が抑圧されていたからでしょうか。 今では束縛に見える極端に小さな足や細いウエストは、 当時の社会においては、美と「女性らしさ」の象徴でした。 #KuToo運動のような、「女性らしさ」の象徴をめぐる

聖心グローバルプラザ ワークショップスペース

現代社会の動向についても考えてみましょう。



2022年5月12日[木] 一10月5日[水] 入場無料

会場

聖心女子大学 4号館 BE*hive

開館日・時間

月曜日-土曜日 10時-17時

日本語 English

WEB展示同時公開



聖心女子大学

150-8938 東京都渋谷区広尾 4-2-24 聖心女子大学 4 号館/聖心グローバルプラザ phone: 03-3407-5811 (大学代表) e-mail: jimu-kyosei@u-sacred-heart.ac.jp HP: https://kyosei.u-sacred-heart.ac.jp/

中国女性の装いと身体性一纏足からチャイナドレスへ

2022年5月12日(木)~10月5日(水)

伝統的な中国社会では、女性の身体を覆い飾った品々は、彼女たちが所属する「家」の社会的地位や 経済力を示すものであった。こうした儒教的風潮のなかで、髪型や衣服、靴は女性の身体にどのような 意味を与えていたのだろうか。中国女性の身体性の歴史を装いの観点からたどってみよう。



展示協力: 謝黎

「今、『女性』はどう生きるか」 ウェブ展示公開中

※第Ⅳ期「"命"について考える」は、2022年10月中旬公開予定



https://kyosei.u-sacred-heart. ac.jp/exhibition/women/

English

For complete access in English. please visit the SHISF's online exhibitions portal.

各期のテーマ

「いま、「女性」はどう生きるか ― キャリア・結婚・ 装い・命一」。2年間をかけ、4つのテーマに分け、 「女性をめぐる常識」を問い直す展示を目指してい ます。ウェブ展示では、終了期分も公開しています。

第Ⅰ期

自分に力をつけて社会を変えよう 2021年5月~10月 ※終了

第Ⅱ期

「児童婚」は遠い国の話? 2021年10月~2022年4月 ※終了

第Ⅲ期

美か束縛か

2022年5月12日~10月5日

第IV期

"命"について考える

2022年10月~2023年4月末

※タイトルについては、変更となる可能性がございます。 予めご了承ください。

SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT





















乙のリーフレットは、製造時に排出さ れた CO₂をオフセット(相殺)して います。1部あたりの排出量47gとな ります。また印刷には VOC (有機性 揮発化合物)を排出しない Non-VOC インキを使用し、廃液を出さない「水 なし印刷」方式を採用しています。

オブジェ作品「優しくない、/ Unfriendly,」

美術作家 さとうりさ Risa Sato

Message

あらゆる場面で多用されている「優しい」という言葉。 そこには様々な理想が詰め込まれ、担わされる意味が 徐々に巨大化しているように感じます。

そろそろ、私たちがそれぞれの奥にしまっている 「優しい」を取り出し、点検する時期なのかもしれません。 誰かに優しくできない時だって

「優しい」について考えていい。矛盾は気にしない。 自分だけのものとして。



ワークショップのご案内

BE*hive の展示による学びをより深めるために、様々 なワークショップをご用意しています。総合学習や、そ の他グループの学習などの一環として、ぜひご活用くだ さい。オンラインでも開催可能です。

テーマ例

1. ジェンダー 当たり前だと思われていた「女性をめぐる 常識」が、大きく変化しつつある現代社会。この学びの出発点と して、先ずは「男女」を切り口とした視点でジェンダー規範によ る差別や不平等の現状の理解を深めます。私たちの日常生活や社 会をジェンダーの視点で見ることを通じて、自らが生きたい社会を 問い直してみましょう。

2. 気候変動 気候変動の現状と原因を知り、自分たちの生活 とのつながりを学び、さらには興味・関心を深めていきます。

3.日本にいる難民 世界と日本の難民問題や日本に住む 難民のエピソードを通して、難民問題について考えます。



原則として高校生以上、人数は20名前後(応相談) 費用は無料/要事前予約(実施1か月前締切)

ご希望に応じて約90分~120分程度で承ります

質問・申し込み先

TEL: 03-3407-5811 (代表) E-mail: be-hive@g.u-sacred-heart.ac.jp



ワークショップの企画・運営は、 認定 NPO 法人開発教育協会 (DEAR) で育協会 http://www.dear.or.jpと共同で行っています。

展示「緒方貞子さんと聖心の教育 | 展示 リニューアル!

本学第1期生の緒方貞子さん。人道支援への強い信念は、学生時代に影響を 受けたとされる聖心女子大学初代学長マザーブリットが実践した人間尊重の精神 に通じるものがあります。本展示が2年目となる5月半ばには、新たに発見さ れた貴重な写真や実物の展示、および緒方さんの思いを受け継いで、平和構築 のためにルワンダで尽力する人たちが経験を語る動画を公開します。



聖心女子大学

150-8938 東京都渋谷区広尾 4-2-24 聖心女子大学 4 号館/聖心グローバルプラザ

phone: 03-3407-5811 (大学代表) e-mail: jimu-kyosei@u-sacred-heart.ac.jp HP: https://kyosei.u-sacred-heart.ac.jp/





